

学習展開例（第6学年 図画工作）

担当（谷）

教科書の 順番	学期	単元名	領域	学習目標	標準時数	学習展開例		想定時数
						学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
1	1	想像のつばさを広げて	表現 (絵)	心の中で思い浮かべたり、考えたりしている不思議な世界を想像し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。	10	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いのメモを基に、風景を表現する場合の「筆あと」の表し方や、効果について交流する。 ・自分のイメージする、一番伝えたい風景を筆あとの技法を意識しながら描く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不思議な世界を想像したり、日常生活の中にある大切な風景を思い浮かべたり、物語の世界を感じながら、自分が描きたい風景についてイメージする。 ・「筆あと」の特徴について、自分の気づきをノートにメモする。 	
4	1	わたしの大切な風景	表現 (絵)	日頃の生活の中にある自分にとって大切な風景を見たり思い浮かべたりしながら、そのときの様子や思いに合う形や色の特徴を捉え、工夫して絵に表すことを楽しむ。				
10	2	物語から広がる世界	表現 (絵)	物語を味わい、雰囲気や感じ取った思いが伝わるように、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、画面の構成を考え、表現方法を工夫して絵に表す。				
12	2	筆あとと研究所	鑑賞	美術作品の表現の工夫の一つである「筆あと」の特徴を捉え、作者の表現の意図や思いを感じ取り、よさや美しさを味わう。				
13	3	感じて 考えて	表現 (絵)	体全体の感覚を働かせて材料や用具に触れて感じたことから表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、感じたこと、考えたことを往還しながら表し方を工夫して表す。	7	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた材料を、液体粘土で固め、一瞬の形や様子を表す。 ・材料に触れて感じたことや想像したことを、いろいろ試して自分のイメージを表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・段ボールや布等、自分が固めて一瞬の様子を表してみたい材料を集める。 	
11	2	いっしゅんの形から	表現 (立体)	液体粘土で固めた布の形のみさや面白さを感じ取り、見立てたり、形を生かしたりして、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、想像を広げて立体に表す。				
16	2	版から広がる世界	表現 (絵)	これまでの経験を生かし、自分の思いに合った版に表す技法を用いて、彫りや刷りの効果を確かめながら、形や色などの造形的な特徴を捉え、版に表す。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の掘り方を工夫し、色の重なりを試しながら、自分の気持ちを版画で表す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語や生活の様子などから、自分が版画で伝えたいことについて構図等を考える。 	
7	1	アミアミアミーゴ	表現 (工作)	使う様子を思い浮かべたり、ひもや紙を織ったり編んだり組んだりしながら表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・クランクの仕組みを知り、つくる。 ・材料や用具の使い方を工夫してクランクを飾り完成させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕組みを動かしながら表したいことを考える。 ・紐を編んだり織ったりして、籠などクランクの飾りを作製する。 	
5	1	くるくるクランク	表現 (工作)	クランクの仕組みを生かして、動きのある面白いおもちゃなどを考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。				
8	2	墨で表す	表現 (絵)	墨と水や用具を使ってできることを試しながら表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・墨を使って、オリジナルの鳥獣戯画を描く。 ・筆や紐、スポンジ等いろいろな材料を使って、描いてみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書や身近にある、日本的な形や物について見たり触れたりしながら、良さや美しさを感じ取る。 ・国語科でも学習する鳥獣戯画の面白さについて考える。 	
15	3	味わってみよう和の形	鑑賞	古くから親しまれてきた日本の美術に触れ、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、そのよさや美しさ、表現の特徴を感じ取る。				
14	2	1 まいの板から	表現 (工作)	1枚の板材から、用途を考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、構造やつくり方を工夫して、生活の中で使えるものをつくる。	8	<ul style="list-style-type: none"> ・粘土とガラスを使って、水の流れに見えるような焼き物を作る。 ・作った焼き物を飾り入れ物や台など、一枚の板材を切って作成する。 ・メラミンスポンジに光を当てたり、ストローに光を通したりして見え方のよさを楽しみながら表したいことを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポンジの形を削ったり組み合わせたりして、表し方を工夫する。 	
3	3	水の流れのように	表現 (立体)	ガラスが溶けて流れる様子を想像しながら、焼き物にして表したい形を見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。				
6	1	光の形 ～光のちようこく～	表現 (立体)	メラミンスポンジに光を当てたり形を変えたりしながら表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。				
2	2	動きをとらえて形を見つけて ～風をとらえて～	表現 (造形)	風が吹く場所を探し、どのように風を美しく見せるのかを考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、活動を工夫する。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれが考えた場所やイメージを伝え合い、自分たちのイメージにより近い場所を決める。 ・集めた材料を使って、風の姿を捉え、お互いの場所や材料の工夫を見つけ合い、交流する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校にある、風通しの良い場所がどこなのかイメージし、風の様子が見えるようになる工夫について考える。 ・ナイロンテープやビニールシート、ビニール傘等、風を捉えることができる材料を集める。 	
9	1	ひらいてみると	表現 (造形)	傘を開いたときの形や色、場所や空間の特徴から活動を思い付き、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、工夫して場所の様子をかえる。				
17	3	ドリームプラン	表現 (工作)	楽しく幸せに過ごせる願いを込めた学校や町づくりの計画を、形や色などの造形的な特徴を捉えながら模型やイラスト、設計図などに表し方を工夫して表して、友人や学校に訪れた人に分かりやすくプレゼンテーションする。	9	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の町で生活している自分の姿について想像し、表したい様子や、ポーズなどを考えながらつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な社会の環境や問題について考え、よりよい町づくりへの思いを膨らませ、将来の町の様子をスケッチする。 ・未来の自分がしたいことや様子などを思い浮かべたり、家族と話し合ったり調べたりする。 	
18	3	12年後のわたし	表現 (立体)	未来の自分を想像し、自分が将来したいことなどを考え、材料や形のつくり方を工夫して、形や色などの造形的な特徴を捉え、夢や願いを込めて立体に表す。				
					50			